

令和3年度 評価対象とする「政策の柱」及び委員分担一覧表

参考資料1

14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

北海道総合計画		中項目(政策の柱)に関する施策【所管部等ごと】											施策数 合計	担当委員	
大項目 (分野)	中項目 (政策の柱)	総務	総政	環生	保福	経済	農政	水林	建設	企業	教育	警察			
1 生活・安心	(1) 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりの推進				6	1			1				8	武岡委員	
	(2) 安心して質の高い医療・福祉サービスの強化	1			3				1				5		
	(3) 豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承			1	2			1	3	1				8	渡部委員
	(4) 環境への負荷が少ない持続可能な社会の構築				2		1							3	村上裕一委員
	(5) 道民生活の安全の確保と安心の向上				5	3		1	1			1	2	13	
	(6) 安全・安心な生活の基礎となる防災体制の確立	3				1						1	1	6	
	(7) 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	1	2			1	2	1		3		1		11	
2 経済・産業	(1) 農林水産業の持続的な成長							7	7					14	
	(2) 本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造				1	7			1		1			10	
	(3) 中小・小規模企業の振興や地域商業の活力再生					2				1				3	
	(4) 新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進	1	3	1		2			1		1			9	水島副委員長 葛西委員
	(5) 海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展		3			2	1	1						7	村上愛委員
	(6) 多彩な地域資源を活かした世界が憧れる観光立国北海道の更なる推進		3				2							5	
	(7) 良質で安定的な雇用の場づくりと産業人材の育成・確保						4							4	
3 人・地域	(1) 協働によるまちづくりの推進や地域コミュニティの再構築		5	1		1				1				8	
	(2) 北海道の未来を拓く人材の育成	3	2	1								9		15	大賀委員 嘉藤委員
	(3) 高齢者や障がいのある方々、女性が活躍できる社会づくり				1	1	2							4	
	(4) ふるさとの歴史・文化の発信と継承	1		4								2		7	
	(5) 世界に飛躍するスポーツ王国北海道の実現				2					1				3	
	(6) 連携・協働・交流による未来に向けた地域づくり	1	5											6	
	(7) 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備		2							4				6	内田委員

※石井委員長は全体の総括を担当。